



IDL8.7 新機能紹介

Harris Geospatial株式会社

■ 非同期ジョブクラス

- IDLAsyncクラスを使用すると、メインのIDLセッション外で非同期に実行する作業を指定できます。
 - IDLAsyncBridgeJob
 - IDLAsyncBridgeTaskJob
 - IDLAsyncJob
 - IDLAsyncJoinIDLAsyncQueue
 - IDLAsyncSpawnJob
 - IDLAsyncSpawnTaskJob
 - IDLTaskJob

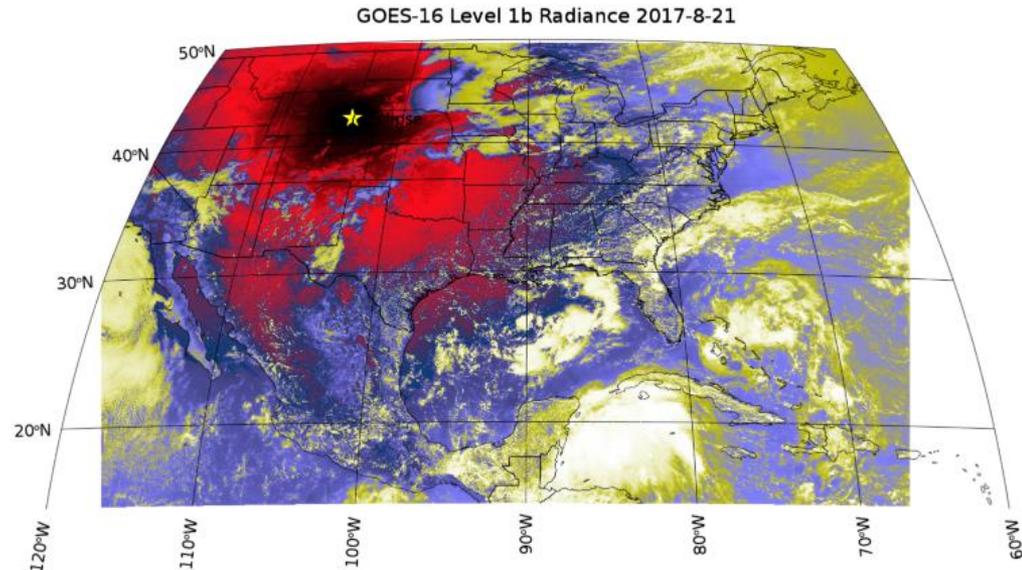
■ WIDGET_DRAWのスクロールイベントがWindows環境に対応

- Windows環境においても、WIDGET_DRAWのVIEWPORT_EVENTSオプションが2の時、スクロールバーの動作に対して継続的に描画ウィジットがイベントを送信することが出来るようになりました。(※Linux Motifでは実装済)

■ GOES-16に関する事例追加

- 「GOES-16 (GOES-R) データの読込と表示(地図投影)方法について」がイメージギャラリーに追加されました

■ 呼び出しルーチンのディレクトを返す、ROUTINE_DIR関数が追加されました



Harris Geospatial株式会社
技術サポート
03-6801-6147 (東京)
06-6441-0019 (大阪)
support_jp@harris.com